

# 国際文化コース

- 日本を含むアジア、欧米など、世界の多様な文化を学び、グローバルな視点から地域を考えるコースです。

《海外研修(ロシア)紹介》

長谷川 章 教授(ロシア文学)



- コース教員が2年に1回のペースで、ロシア語受講者を対象に約1週間の研修旅行を開催しています(近年の訪問先はモスクワ、ペテルブルグ)。参加者はまず事前に都市の歴史、芸術史等のテーマを選び、研修会で文献に基づいて発表・討論を行います。その後現地調査を経てその結果を授業で報告し、最終的には研修報告集の形でまとめていきます。
- 海外の言語・歴史・文化を現地で学ぶことは自己の知見を深めるだけでなく、自分が住む地域を考えなおす契機となるものですが、このような海外研修も本コースの教育の中核となっています。

## 学生の声

- ・私はペテルブルグのエルミタージュ美術館をテーマに選びましたが、現地に行き、研究対象を自分の目で確かめることで、文献を突き詰めていだけでは得られない発見・感動がありました。
- ・ロシアに行き、実際に現地の人や文化と触れ合うことで、ロシアだけでなく外国に対する見方が大きく変わりました。



2016年 モスクワの新トレチャコフ美術館

## コースの特色

人文科学の知見をもとに、  
世界の中の日本、東北、秋田を学び、考える

このコースで特に重視される分野は、人文科学の中核となる文学、芸術、歴史、思想、言語学などです。自らを取り巻く地域の文化を広い視野で捉え、地域の国際化の基盤となるグローバル感覚を身につけながら、異なる文化間の交流を促進するための方策を学びます。

外国語を学び、地域の特質を  
海外へ発信する力を身につける

外国語学習(英語・独語・仏語・露語・中国語・朝鮮語)や海外研修の機会を活用しながら、外国語の実践的な運用能力や語学を通じた視野の広がりを獲得し、地域の持つ様々な特色を国内外へ発信する力を身につけます。

国際的視野を持ち、  
地域を活性化できる人材の育成

世界と自分のいる地域社会の双方を視野に入れ、伝統文化の継承・伝承・地域文化の現状把握、将来に向けてのあるべき姿の構想など、地域の現状に即した問題解決力を持つ人材を育成します。



韓国研修旅行(チマチョゴリの試着)



特定地域研究ゼミ(英国の国会議事堂)



方言聞き取り調査の様子